



CHAPTER 2

WRA の設定

WRA をカスタマイズすると、次のことを行えます。

- ワイルドカード検索を使用できるようにするなど、コンピュータ名がよくわからない場合に、ユーザが自分のコンピュータを見つけやすくする。
- ブラウザの cookie を無効にするなど、組織の IT ポリシーに準拠するようにパラメータを設定する。
- 検索結果に返されるコンピュータの数を指定する。
- 次のように、ユーザに対して表示されるブラウザ ページを変更する。
 - 組織のブランドと一致させる。
 - 行ったアプリケーション カスタマイズを反映するようにヘルプ ヒントを修正したり、ユーザにとって役立つ別のヒントを追加する。

アプリケーション パラメータのカスタマイズ

- 「ホームページのカスタマイズ」(P.2-2)
- 「検索結果のカスタマイズ」(P.2-2)
- 「IIS マネージャでアプリケーション設定をカスタマイズする方法」(P.2-3)
- 「アプリケーションの設定と説明」(P.2-4)

ホームページのカスタマイズ

ユーザが WRA ホームページに移動すると、検索基準を入力して、ウェイクするコンピュータを検索できます。

図 2-1 WRA ホームページの検索フォーム

Type the name of the computer you want to wake up.

FrontOffice* Search

Remember search criteria (requires cookies).

253632

デフォルトで、次の検索機能が有効です。

- 似たコンピュータ名を検索するための、ワイルドカード文字 (* および _) のサポート。



(注) デフォルトでは、検索フォームに 3 文字以上を入力する必要があります。アスタリスクを 1 つ使用してすべてのクライアントを返そうとした場合は、再試行を求めるメッセージが表示されます。

- ユーザが最後に入力した検索基準を保存するオプション。

これらのオプションのいずれかを無効にしたり、必要な最小文字数およびその他のパラメータを変更するには、「[IIS マネージャでアプリケーション設定をカスタマイズする方法](#)」(P.2-3) を参照してください。

検索結果のカスタマイズ

ユーザが検索にワイルドカードを含めた場合、一致した最初の 5 台のコンピュータが返されます。コンピュータがリストされない場合は、文字 (ワイルドカード以外) を追加して、もう一度検索できます。

IIS マネージャを使用すると、検索結果で返されるコンピュータの最大数を変更できます。返される情報のカスタマイズの詳細については、「[WRA ブラウザ ページのカスタマイズ](#)」(P.2-5) を参照してください。



(注) 検索結果では、Orchestrator クライアント エージェントがインストールされ、ライセンスがあるコンピュータだけが返されます。

IIS マネージャでアプリケーション設定をカスタマイズする方法

アプリケーション設定にアクセスする方法は、使用する IIS のバージョンによって異なります。

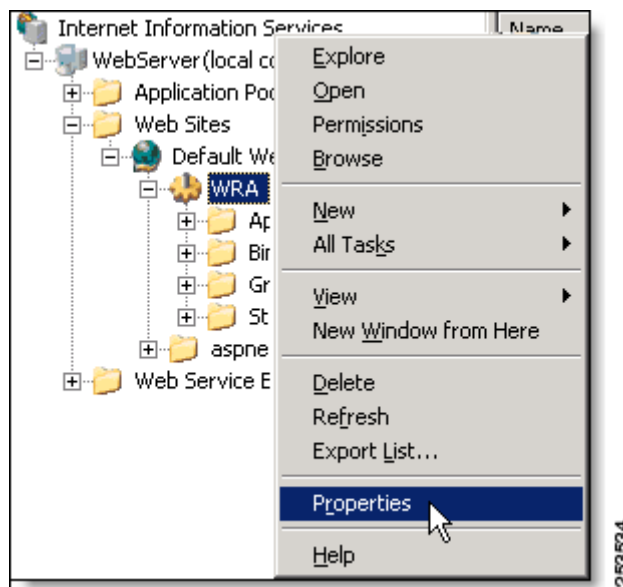


(注) 各設定の説明については、「[アプリケーションの設定と説明](#)」(P.2-4) を参照してください。

IIS 6 マネージャで検索オプションをカスタマイズする方法

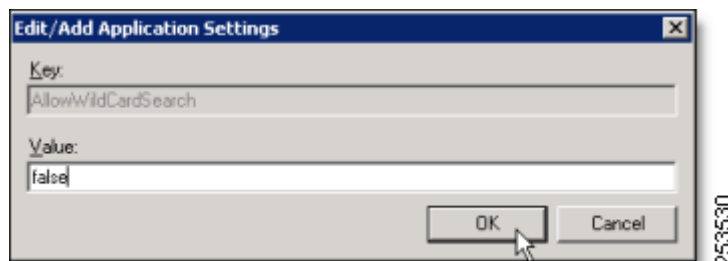
- ステップ 1 IIS サーバで、Windows のスタートメニューから IIS マネージャを開きます。
- ステップ 2 WRA を右クリックし、[Properties] を選択します。

図 2-2 WRA サイトのプロパティの表示



- ステップ 3 [Properties] ダイアログボックスで [ASP.NET] タブをクリックし、[Edit Configuration] をクリックします。
- ステップ 4 設定をカスタマイズします。「[アプリケーションの設定と説明](#)」(P.2-4) を参照してください。

図 2-3 WRA アプリケーション設定の編集



アプリケーションの設定と説明

表 2-1 IIS マネージャの設定

設定	説明と値
AllowWildcardSearch	<p>検索で、* および _ のワイルドカードを許可します。デフォルトは <i>true</i> です。 <i>false</i> に設定した場合は、ユーザがコンピュータ名を入力する必要があります。</p> <p>ワイルドカードを無効にする場合は、Default.aspx ページの Tips コンテンツを編集して、検索にワイルドカードを含める方法の説明が表示されないようにします。詳細については、「WRA ブラウザ ページのカスタマイズ」(P.2-5) を参照してください。</p>
AutoPing	<p>awake 要求を送信する前に、コンピュータがスリープ解除されているかどうかを確認します。デフォルトは <i>true</i> です。</p> <p>詳細については、「接続の問題」(P.3-1) の「wake プロセス中のタイムアウト」を参照してください。</p>
MaxReturn	検索で表示される結果の最大数。デフォルトは 5 です。
MinSearchLength	検索フォームに入力する文字の最小数。デフォルトは 3 です (ワイルドカードを含む)。
Refresh	<p>ウェイク結果ページのステータスを更新するまで待つ秒数です。デフォルトは 2 です。</p> <p>この設定にはページのロードにかかる時間が含まれないため、実際の更新時間は、指定された時間よりも長くなる場合があります。</p>
ServerName	WRA 通信用の電源管理サーバを示すテキスト文字列。
ShowCookieCheckBox	ユーザが検索基準を保存できるかどうかを指定します。デフォルトでは <i>true</i> に設定されています。 <i>false</i> に設定した場合、ホームページにチェックボックスとラベルが表示されません。
SupportText	<p>デフォルト メッセージ: 「If you continue to receive this error, please contact your support department.」</p> <p>(注) このメッセージは、IIS マネージャで変更できます。</p> <p>このメッセージは、ユーザがコンピュータを検索したときに、WRA サービスと電源管理サーバとの通信で問題が発生した場合に検索結果ページに表示されます。</p> <p>これは、たとえば、サーバがオフラインの場合、または IIS マネージャのサーバ名設定が正しくない場合に発生する可能性があります。</p>
Timeout	コンピュータが到達可能でないと判断するまでの待機時間の秒数。デフォルトは 9300 です。これを変更する場合は、Orchestrator Administrator コンソールの [Server settings] ページの [Device check-in interval] に設定した値 (デフォルトは 10 分間) の 1.5 倍を使用することをお勧めします。

WRA ブラウザ ページのカスタマイズ

WRA には、ユーザのブラウザに表示されるページが 3 つあります。XHTML および CSS に関する経験がある場合は、これらのページをカスタマイズできます。次に例を示します。

- 検索でワイルドカード文字を無効にし、ワイルドカード文字の使用方法を説明する ヒント テキストを削除する。
- 企業のブランドをより適切に反映したページを作成する。
- 検索結果に表示される情報を調整する。

ここでは、次の内容について説明します。

- 「ブラウザ ページの場所」(P.2-5)
- 「ヒント テキストの編集」(P.2-5)
- 「検索結果で返される情報の編集」(P.2-6)
- 「ヘッダーとロゴの変更」(P.2-6)

ブラウザ ページの場所

Web ページは、WRA サイトのルート (*Inetpub¥wwwroot¥wra*) にあります。

- Default.aspx (ホームページ)
- SearchResults.aspx
- WakeResults.aspx

各ページには、ヒント テキストおよびその他のページ要素 (WRA アプリケーションを挿入するコードなど) を含む XHTML コードがあります。

ブラウザ ウィンドウのヘッダー ロゴおよびタイトル バー テキストは、MasterPage.master ファイルで指定されます。

.css スタイル シートで、ヘッダーの背景画像や、その他のスタイルおよびレイアウト属性が定義されます。



注意

.aspx、.master、および .css ファイルを編集する前に、これらのバックアップ コピーを作成します。編集は、自己リスクで行ってください。シスコのテクニカル サポートでは、これらのページをカスタマイズした後で発生したエラーのトラブルシューティングはできません。

ヒント テキストの編集

-
- ステップ 1** IIS サーバで、*Inetpub¥wwwroot¥wra* に移動し、Default.aspx をコード エディタまたはテキスト エディタで開きます。
 - ステップ 2** 編集するテキストを検索し、ユーザに知らせる情報が反映されるように変更し、希望する表示になるように XHTML コードを組み込みます。
-

同じ方法で、ユーザに対して表示される任意のページのヒント テキストを編集できます。

検索結果で返される情報の編集

検索結果には、各コンピュータの名前、IP アドレス、MAC アドレスが含まれます。ページには、リストされたコンピュータに対して **wake** または **ping** を行うオプションが含まれます。

検索結果に表示される情報を制限するには、情報を表示する XHTML コードを編集する必要があります。たとえば、[Ping] ボタンの削除や、IP アドレスまたは MAC アドレスの削除ができます。

検索結果テーブルから情報を削除するには、次のようにします。

-
- ステップ 1** .aspx ファイルのバックアップ コピーを作成してから、IIS サーバで `Inetpub¥wwwroot¥wra` に移動し、`SearchResults.aspx` をコード エディタまたはテキスト エディタで開きます。
- ステップ 2** `<ItemTemplate>` で、削除する情報があるテーブル行を検索し、その行を削除します。
たとえば、IP アドレスを削除するには、次のコードブロックを削除します。
- ```
<tr>
<td>IP Address</td>
<td><%# DataBinder.Eval(Container.DataItem, "IP") %>
</td></tr>
```
- ステップ 3** ファイルを保存して閉じ、ページをテストして、変更によって期待される結果が得られたことを確認します。
- 

## ヘッダーとロゴの変更

この変更を行うには、`Inetpub¥wwwroot¥wra` にある次のファイルを編集します。

- `MasterPage.master`  
ページ ヘッダー セクションに表示されるロゴおよびテキストを削除または置換できます。
- `Styles¥wra.css`  
バナー、本文、またはコンテンツ背景を変更したり、色、フォント、およびその他のスタイル属性およびレイアウト属性をカスタマイズできます。